

自転車の乗り方を学ぶ日之影小の児童

指導者と児童で記念撮影



いました。

日之影小学校区域周

**日之影小で  
交通安全教室**

町立日之影小学校  
(川野敏広校長)は4月27日、運動場で交通安全教室を行いました。

対象は全学年30人。地域見守り隊の田中省二会長他6人も指導員として参加させていただきました。

最初に校長先生と田中会長から「交通事故の怖さ」「しっかり指導を受けて身の安全を守りましょう」「地域の方たちへの感謝の気持ちを忘れないようにします」などのあいさつがありました。また、担当の先生からは指導員の紹介をし

ていただき、全員で「きょうはよろしくお願いします」と、互いにあいさつを交わしました。

まず高千穂警察署、日之影駐在所、高千穂地区交通安全協会職員から、歩道・車道・路側帯・横断歩道などについて説明を見聞

についての説明の後、自転車の安全点検と交通ルールの確認、路上に出た時のマナー、自転車を点検する際のチェックポイントであるブレーキ、タイヤ、ハンドル、ライト、ベル、ヘルメット着用などについて説明を見聞

きました。とても分かりやすかったため、今回が初めての新入生5人も食い入るように見入っていました。

見守り隊としても、児童たちの安全には気配りしていますが、交通安全教室を生かし、実際に用意された自転車を使った練習では、さすが上級生は全員正しい乗り方ができ、1、2年生も上手に乗れるようになつて

（リポーター＝日之影町の飯干静香さん）

いました。  
辺には信号機がないため、戸惑いもあったようですが、普段とは違った雰囲気の中、暑さに負けず、マスク着用と消毒もしっかりと実行ができたらしいなと思いました。

最後は6年生の代表からお礼の言葉があり、児童たちが育てたペチュニアの花植え鉢などを頂き、締めくくりました。

次に、簡易式の信号機と横断歩道と車が用意され、指導員や先生の指示に従いながら

R3.5.10 タケライ

タウン